

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 伊勢湾海域における環境再生方策検討業務
業 務 概 要	本業務は、『伊勢湾再生海域推進プログラム～豊饒な宝の海を取り戻すために～』を踏まえた取組を推進するため、「伊勢湾シミュレーター」による海域環境の再現・予測結果に基づく海域環境改善に向けた実施方策及び環境活動方策について検討を行うとともに、市民・海域利用者等との協調に向けた場づくりと情報発信を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 中部地方整備局副局長 佐々木 淑充 名古屋市中区丸の内二丁目1番36号 NUP・フジサワ丸の内ビル
契 約 年 月 日	令和5年6月26日
契 約 業 者 名	令和5年度伊勢湾海域における環境再生方策検討業務みなと総研・いであ設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門三丁目1番10号
契 約 金 額 (税 込)	¥40,150,000.-
予 定 価 格 (税 込)	¥40,700,000.-
随 意 契 約 に よ る 理 由	別紙のとおり
業 務 場 所	—
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和5年6月26日
履 行 期 間 (至)	令和6年3月15日
備 考	

随意契約理由書

1. 業務名 令和5年度 伊勢湾海域における環境再生方策検討業務

2. 選定理由

本業務は、『伊勢湾再生海域推進プログラム～豊饒な宝の海を取り戻すために～』を踏まえた海域推進プログラムの取組を推進するため、「伊勢湾シミュレーター」による海域環境の再現・予測結果に基づく海域環境の再生に向けた実施方策及び環境活動方策について検討を行うとともに、市民・海域利用者等との協調に向けた場づくりと情報発信を行うものである。

本業務の手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から技術提案書を求め、「担当技術者の経験能力」「業務の実施方針・業務フロー・工程計画等」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容と担当技術者へのヒアリングにより評価を行った。

審査の結果、「令和5年度伊勢湾海域における環境再生方策検討業務みなと総研・いであ設計共同体」を契約の相手方として特定した。

よって、会計法第29条の3第4項並びに予算決算及び会計令第102条の4第3項の規定により、「令和5年度伊勢湾海域における環境再生方策検討業務みなと総研・いであ設計共同体」と随意契約するものである。

プロポーザル評価表

- 1.件名 令和5年度 伊勢湾海域における環境再生方策検討業務
- 2.所属事務所 港湾空港部
- 3.技術提案書の特定通知日 令和5年6月12日

業者名	技術評価点の内訳			技術評価点 合計	備考	摘要
	配置予定技術者の 経験及び能力	実施方針・実施フロー・ 工程表・その他	特定テーマに対する 技術提案			
評価のウェイト	80	80	160	320		
令和5年度伊勢湾海域における環境再生方策検討業務みなと総研・いであ設計共同体	63.00	50.67	109.34	223.01		特定

※合計値において四捨五入のため、各項目の合計とは整合しない場合がある。